※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　(学)国際文化科

教科	(学)国際文化	科目	(学)ドイツ語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	prima plus A1.1 Schulbuch (Cornelsen Verlag)						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中に行うペアワーク・グループワークでは完璧でなくてもいいので積極的にドイツ語で話したり、文章を書いたりすることを心掛けましょう。
・すべてを日本語に訳す必要はありません。ドイツ語をドイツ語のまま理解するように心掛けましょう。
・授業外では予習よりも復習に時間をかけてください。復習では授業中に扱ったテキストでわからなかった部分を見直したり、よく使う単語・フレーズを復習したりしましょう。予習は授業中に指示した教科書の個所に目を通して疑問点を明確にしておく程度で大丈夫です。

2　学習の到達目標

ドイツの日常的なテーマに触れながらドイツ語に関する知識を深め、ドイツ語で簡単なコミュニケーションが取れるようになることを目指す。
⑴日常的なテーマに関するドイツ語の文章や短い会話を理解することができる。
⑵日常的なテーマに関して、ドイツ語で考えを述べたり、文章で説明したりすることができる。
⑶ドイツ語圏の国の文化や生活についての理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ドイツ語の文法や文の構造を理解し、文法的に正しいドイツ語の文章を書くことができている。文法や単語の知識をもとにドイツ語のテキストや会話を理解することができている。	自分の考えをドイツ語で述べたり、文章で表現したりすることができている。様々な状況に適切な言語表現を用いることによってドイツ語でコミュニケーションを取ることができている。	関心を持って学習に取り組み、疑問がある場合には自分で調べたり、教員に質問したりして問題点を解決し、知識を深めることができている。自分から積極的に発言したり、相手を理解しようとしたりすることでペアワークやグループワークを活性化させようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1課 あいさつと自己紹介	テーマ ・あいさつ ・自己紹介 ・ドイツ語圏の国・都市を学ぶ 文法・語彙 ・自己紹介に関する語彙 ・アルファベット ・人称代名詞と動詞の変化	a:あいさつや自己紹介に必要な語彙や表現を理解する。 b:自分の名前や出身地、住んでいるところ、好きなことなどを表現できる。 c:自己紹介を通してパートナーの情報を集めることができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク	ペアワーク・グループワーク
	第2課 学校	テーマ ・好きな教科と嫌いな教科 について話す ・友達を紹介する ・学校の道具について話す 文法・語彙 ・教科に関する語彙 ・数字 ・定冠詞と名詞の性 ・学校の道具に関する語彙	a:教科や学校で必要なものの語彙や表現を理解する。 b:自分の好きな教科と嫌いな教科、学校で使うものについて紹介することができる。 c:グループワークを通して友達を紹介することができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク	ペアワーク・グループワーク
	第3課 動物	テーマ ・動物について話す ・ドイツのペット事情を学ぶ 文法・語彙 ・動物に関する語彙 ・名詞の複数形 ・名詞の格 ・否定冠詞 ・色 ・人称代名詞	a:動物に関する語彙や表現を理解する。 b:自分の好きな動物について紹介することができる。 c: パートナーと協力して飼っている動物についての会話をすることができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク	ペアワーク・グループワーク
	第4課 一日の日程	テーマ ・時刻の尋ね方と答え方 ・一日の日程について説明する ・ドイツの学校の一日を学ぶ 文法・語彙 ・曜日・時間帯 ・時間を表す前置詞 ・動詞の位置	a:時間に関する語彙や表現を理解することができる。 b:自分の一日について紹介することができる。 c: パートナーと協力して学校がある日の一日についての会話をすることができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク 発表	ペアワーク・グループワーク 発表

※令和４年度以降入学生用

後期	第5課 趣味	テーマ ・趣味について話す ・友達と休みの日の約束をする ・自分の得意なこと、苦手なことについて話す ・ドイツの若者の趣味について学ぶ 文法・語彙 ・趣味に関する語彙 ・助動詞 können ・不規則変化の動詞 ・分離動詞	a:趣味に関する語彙や表現を理解する。 b:自分の趣味について紹介することができる。 自分の得意なこと、苦手なことについて紹介することができる。 c:パートナーと協力して休みの日の約束の会話をすることができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク	 ペアワーク・グループワーク
	第6課 家族	テーマ ・家族 について話す ・家族の写真を見て説明する ・職業について話す ・ドイツの家族について学ぶ 文法・語彙 ・家族に関する語彙 ・所有冠詞 ・位置を表す表現 ・職業に関する語彙	a:家族や職業に関する語彙や表現を理解する。 b:自分の家族について紹介することができる。 自分の夢の職業について紹介することができる。 c:パートナーと協力して家族写真についての会話をすることができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク	 ペアワーク・グループワーク
	第7課 買い物	テーマ ・値段の尋ね方と答え方 ・キオスクで買い物をする ・誕生日にほしいものについて話す ・ドイツの若者のお金事情について学ぶ 文法・語彙 ・買い物に関する語彙 ・助動詞 möchte ・評価する表現	a:買い物に関する語彙や表現を理解する。 b:商品の値段を尋ねたり答えたりすることができる。 自分の欲しいものを表現することができる。 c: パートナーと協力して店での店員と客の会話をすることができる。	定期考査 理解度チェック	定期考査 ペアワーク・グループワーク 発表	 ペアワーク・グループワーク 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度